

博士後期課程(博士) / 看護学 / 実践看護科学分野科  
目コード:300017

## 子どもと家族・女性看護科学演習B Practicum B: Nursing Science for Child, Family and Women

担当教員	米田昌代、亀田 幸枝、戸部浩美、千原裕香					
実務経験						
開講年次	2年次通年	単位数	4	授業形態	講義・演習	
必修・選択	選択	時間数	60			
該当ディプロマポリシー	(1)	○	(2)	◎	(3)	○
Keywords	研究方法、倫理的配慮、フィールド確保、評価方法、データ分析方法、研究の意義					
学習目的・目標	<p>目的: 各自の問題意識に基づき立案した研究計画に沿って、研究活動を進めていく。これらの研究活動を通して、研究的な思考力や態度を修得する。</p> <p>目標: 1) 自らが作成した研究計画をもとに、他者との議論・調整を重ねながら、実施可能なレベルまで研究計画書を改善することができる。 2) 倫理的配慮、フィールドの確保、調査実施のための説明等を自主的に行える能力を身につける。 3) 研究の客観的評価方法、データ分析について具体的に実施できるレベルまでの能力を身につける。 4) 学術的ならびに臨床実践における意義を明確にすることができる。</p>					
授業計画・内容						
1.	研究計画書の改善					
2.	研究方法・分析に関連する文献レビューと抄読					
3.	研究活動実施上の問題点とその解決についての検討					
4.	研究の独創性、看護実践における意義、成果の社会への還元等の討議					
教科書	随時紹介する					
参考図書等	随時紹介する					
評価方法・基準	1 授業への参加状況 30% 2 プレゼンテーションおよびその資料 70%					
関連科目	子どもと家族・女性看護科学特論、子どもと家族・女性看護科学演習A、特別研究(子どもと家族・女性看護科学)					
教員から学生へのメッセージ	学生の探究心と主体的に学ぶ態度を期待し重んじます。					